

モンテツソリー幼稚園

—在イタリー國ミラノ—

女子學習院幼稚園 宇佐美 けい

モン氏が其教育法を以て開始され、今尙現存するイタリーに於ける唯一の幼稚園であります。

私が同園を訪れた時は恰も暑中休日にて、其保育の實際を參觀する事が出来ませんでした。しかし豫め、在ミラノ日本領事に依頼し許可をえて居りましたので、當日は休みにも係らず若し二人の先生がわざわざ出て來られて案内をし、また種々質問に應じてくれました。園舎はむしろ粗末な建物であります。清潔にしてよく整頓せるはさすがにモン氏直接指導による幼稚園として首肯されました。

數室ありまして、その一番大きい部屋の一方の壁に添ふて參觀者の多數の場合に備へる階段座席の設備がありません。

机、戸棚の類は眞白のペンキ塗の細い赤の縁ざりの極めて美しいものであります。モン氏の教具によつて感覺練習をなさしむる事は勿論、實生活を保育にこり入れてゐる其徹底ぶりは、寫眞によつて御紹介したいと存じますが編纂係の方に申込んでありませんので都合で次回に掲げさせていたゞく事に致しませう。さすがに掃除道具がよく揃つて居ります。小さい箒、塵取、バケツの類が幾組が整然と戸棚にはいつて居ります。その實用向きの可愛いのは等の道具を見ただけで、幼い人達が黙々として一生懸命にお掃除をする姿が、はつきり見えるやうな心持がいたします。食器類、即ち、皿、カップ、その他幼児の脊丈に相當した高さの戸棚に納められて居ります。幼児が登園して

すぐ手を洗ふ所、靴を掃除する所など、幾個所かにあります。

此處に預る幼児は皆貧しい家庭の子供で、一年間僅の月謝で毎日お晝の食事を與へます。スूपミバン位であります。其配膳、給仕―後片づけ一切幼児がするといふ事で朝九時から午後四時まで預る事は普通の托兒所と同じであります。

右の幼稚園も現在は獨立したものでなく、一種の徒弟學校といふ風な同じ敷地内の大きい學校に附屬して居ります。而して學校の方は別にモン氏の教育主義にはよつてゐないといふ事であります。

チエリオ在兒童養育所(ローマ郊外)

此處は兒童養育所といふよりもナースのトレーニングスクールであります。伊太利ローマに於ける此種の見學は、國立母性兒童保護協會といふ妊産婦の世話から、兒童出生後滿十八歳までの保護監督をする施設機關の本部から指定をうけ、下位春吉氏の御案内で參觀したのであります。

此處は理想的とされてゐる養成所の一つでありまして上流向きのナースを養成するといつて居りました。現在乳兒、幼兒、全部で百六人で里子にする代りに此處にあづけるので全部國費で支へられて居ります。廢兵の子供、或は私生兒にして母親に養育の力のないのなき警察の方から廻つて來るのもあるといふ事であります。此處に收容しやうと骨を折つて居りますものは、世界大戰の際、重壕で戦つた爲めに多數の肺結核患者が出來た、その人たちの子供であつて、つまり結核性の親からその子供を引離さうといふのであります。

乳兒室、幼兒室、共に周圍全部硝子戸の明るい、清潔な部屋であります。幼兒は雨天の際は室内で遊ばせるが、雨の降らぬ限りは戸外で遊ばせるといふ事であります。私の訪ねましたのは可なり暑い夏の日盛りでしたが、やはり庭の木蔭に腰かけたり、極めて靜かにして居りました。赤ちやんは大きい橢圓形の籠に入れてベランダ、或は木の下などに寝せてあります。

此處に學ぶ生徒は五十人で二年の修業年限であります。

一人の生徒が三人、乃至五人の乳兒嬰兒を受持つて居ります。前述の理由で生後直ちに引取る乳兒が多数ありますが、その哺乳は勿論人乳で、其爲めに乳母が雇つてあります。人乳の哺乳は六ヶ月間で、そのあまは牛乳、或は人工食を與へます。

生徒は全部戰死軍人の娘であつて全然實費であります。寄宿舎も見ましたが、廣い部屋をカーテンでベットミ戸棚を圍つて獨立した幾つもの部屋をなして居ります。乳母の取扱ひなごも中々行き届いて居つて、その寢室も自分の荷物を出したり用事を呈したりする部屋を別になつて居りまして、其寢室は非常に清潔でまた、乳母の食事その他の状態はよき乳を多量に得んが爲めに細心の注意が拂はれて居ります。現在伊太利には婦人の職業を與へる學校が澤山ありますが此學校の卒業生の賣行きが一番よく、また収入も一番多いといふ事でありませう。生徒は實に眞面目な態度で熱心に赤ん坊の世話、幼兒の保育をして居ります。最初の一年間は學課、その他料理、看護法、衛生に關する知識を習得し第二年は實地をする、而して徹底的に、乳

兒、幼兒を育てる一切を實習する事になつて居ります、此種の學校が日本にも非常に必要だと思つたのであります。

ヴィスコージャ會社内托兒所

ローマ市外にある人造絹絲會社にて、其工場内にある女工の兒童を預る所であつて、私營の模範的施設として紹介されたものであります。工場にて二千二百人の女工が働いて居り其中子持の女工は朝此處に其子を預け、乳兒には哺乳の時間に母乳を與へる爲めに母親は此處に來る事が出来るやうになつて居ります。

何しろ大きい工場で、托兒所は其場内の高臺の一番よい場所にあります、現在百三十餘人の預り子の中に乳兒八十人あるといふ事がありますが、行き届いた施設がなされて居ります、バルコニーが廣くて其柱に蔓草がはつてゐて紫の美しい花をつけて居ります、其處に赤ちやんが大勢籠に入れられてねんねして居ります、實に平和な美しい光景でありました。